

# ヒビストップ

HIBISUTOPPU

産学共同開発

【内・外壁用 下地処理材（クラック防止材）・仕上げ材】

F☆☆☆☆

～ヒビストップを仕上げ材にモダンな空間を演出します～

## ヒビストップ下地処理材

驚異の接着力と、しなやかさを兼ね備え、左官屋さんの夢と願望であった、湿式建材のヒビ割れ防止対策の下地材として、壁構造の間にヒビストップの弾性層を設ける事により、下地のあばれに対して追随性を発揮し、ヒビ割れを防止。しかも下地は選びません。

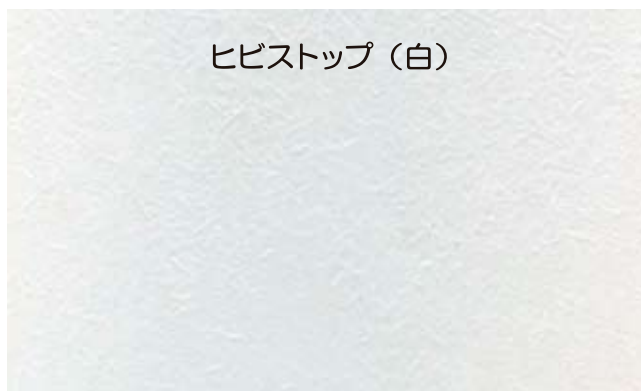
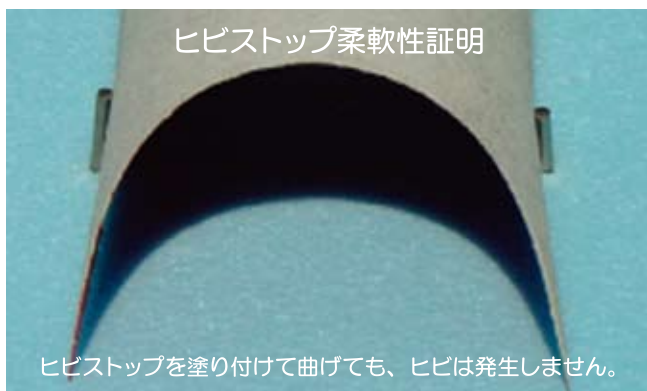
## ヒビストップ仕上げ材

ヒビストップ下地処理材の上に7号仕上げ材を塗布することにより、ヒビストップの表情を生かした仕上げになります。

床・壁・什器に塗れて強度、弾性共に優れています。

## ヒビストップ漆喰系下地処理材

漆喰の下地用として開発した白いヒビストップです。ヒビ割れ防止と水引き調整により作業性が向上します。



## 種類

種類	荷姿	標準加水量	標準塗厚	標準施工量
① ヒビストップ／内外壁用（下地処理材）	10 kg入り粉袋	約 3 kg	約 1mm	約 8 m <sup>2</sup>
② ヒビストップ白／内外壁用（しっくい系下地処理材）	10 kg入り粉袋	約 3 kg	約 1mm	約 8 m <sup>2</sup>
③ ヒビストップ7号仕上げ材 ※別紙カタログ	10 kg入り粉袋	約 2.5 kg	約 1mm	約 10 m <sup>2</sup>

標準塗厚、標準施工量はPBボード下地の場合です。下地材が異なると、塗厚、施工量とも変わります。

## 用途

- 湿式建材の内・外壁下地処理材。クラック防止材として。
- ビニールクロス、タイル、吹付けなどの上から、直接塗れるリニューアル下地材として。
- 床モルタル浮き止め材として。
- 壁面の保水接着剤として。
- 作業性能の向上として。
- 什器、床、壁の仕上げ材として。